
基礎看護実習 I

水田 真由美 教授
岩根 直美 准教授
坂本 由希子 准教授
野々口 陽子 助教
米島 望 助教

1 年次後期・必修

1 単位・45 時間

【概要・目的】

本科目は、保健看護を学ぶ基礎として臨地で実習を行う。この実習では、看護が実践されている場と健康障害を持った人々の療養環境を学び、看護場面の見学や基礎的なコミュニケーションを体験し、主体的に学習する。

【到達目標】

- 1) 病院の構造、設備、機能を知ることができる。
 - 2) 健康に障害のある人の入院環境と生活を知り、望ましい療養環境について考えることができる。
 - 3) 病院における看護活動の実際を知り、看護の機能と役割が理解できる。
 - 4) 入院患者および周囲の人々とのコミュニケーションを通して、対象者の理解ができる。
 - 5) 看護への興味・関心を深め、主体的に学習する態度を養うことができる。
-

【内容・スケジュール】

- 1) 実習期間：1月の1週間
- 2) 実習場所：和歌山県立医科大学附属病院
- 3) 方法：実習計画に基づいて行う（実習要綱1・2年次用参照）

オリエンテーションは実習1か月前を目途に実施

【評価】

実習目標達成度（50%）、提出物（30%）、出席状況および参加態度など（20%）

【推薦参考図書】

適宜紹介する

【その他】

注意事項は実習要綱（共通）および（1・2年次用）を参照する。